

決算語録

居抜き物件を
積極的に狙う



「居抜き物件の生かし方は非常に大事になってくる。同業だけではなく、他業態の物件も含めて積極的に狙っていく」と話すのは、バローホールディングスの小池孝幸社長。
関東、関西に積極出店す

る方針を打ち出すが、建設費の上昇など出店費用が重荷となりかねない。「冷ヶ」はグループ会社で集中管理し、ランニングコストが安いタイプを使うことも考えている。コストはコントロールする」と語る。

バローの出店拡大で全国でスーパーの競争が激しくなることに對し、「地域密着で安定志向に入ってしまうと、強豪、一流の相手と戦えず、気付きを得られない。戦っていたほうが次の課題、手応えが見える」と強気の姿勢を示す。